

対象年度	令和 4年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					
事務事業名	まちづくり活動推進事業					予算事業名	まちづくり活動推進事業費	
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令 景観法 結城市景観条例
			08	03	01	1301	経常経費	
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう コンパクトで魅力あるまちづくり 良好な景観形成					事業の区分	主要事業	
						担当課係等	都市計画課 計画係	
事業期間	継続 (平成30年度～令和 9年度)							
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】	自然的景観や歴史的街並みなどの地域資源を活かしたまちづくり				【事業開始のきっかけや他市の状況など】	茨城県状況 (R2. 3. 31時点) ・景観行政団体：12市町 (景観法第7条) ・景観計画策定：10市町		
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】	北部市街地の歴史的街並みの保存・活用を図るため、結城地区街なみ環境整備事業計画に基づき、街なみ環境整備事業を活用した環境整備を行う。 城跡周辺地区地区計画区域内の景観づくりを推進するため生垣等の設置者に補助金を交付する。				【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】	結城市全体の景観		
				【事業をとりまく環境の変化】	平成27年4月に景観行政団体に移行し、平成29年3月に結城市景観計画を策定した。 平成31年2月に結城地区街なみ環境整備事業計画を策定し、整備方針を定めた。			
【令和 4年度 事業内容】			【令和 5年度 事業内容】			【令和 6年度 事業内容】		
・道路美装化・無電柱化検討 ・修景施設等助成 (街なみ環境整備地内) ・生垣等助成 (城跡周辺地区計画区域内)			・道路美装化・無電柱化検討 ・修景施設等助成 (街なみ環境整備地内) ・生垣等助成 (城跡周辺地区計画区域内)			・道路美装化計画策定 ・修景施設等助成 (街なみ環境整備地内) ・生垣等助成 (城跡周辺地区計画区域内)		

■ 事業費

		R02年度	R03年度				
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	0	4,775				
	県 支 出 金	0	0				
	地 方 債	0	2,700				
	そ の 他	0	0				
	一 般 財 源	3,190	2,780				
歳 入 計 (千 円)		3,190	10,255				
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)	金額 (千円)	金額 (千円)				
	01 報酬	0	63				
	07 報償費	0	126				
	08 旅費	0	12				
	10 需用費	0	3				
	12 委託料	0	6,051				
	14 工事請負費	3,190	0				
	18 負担金補助及び交付金	0	4,000				
	歳 出 計 (千 円) (A)		3,190	10,255			
	伸 び 率 (%)			221.47			
備 考	総合計画 6 5 ページ 予算書 1 4 3 ページ						

令和 2年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R02年度	R03年度	R04年度
活動 指標	伝統的建造物群保存地区指定	式	目標	1.00	1.00	1.00
	伝統的建造物群保存地区指定に向けての検討等		実績	1.00	0.00	0.00
	街なみ環境整備事業の推進	式	目標	1.00	1.00	1.00
	事業計画の推進		実績	1.00	0.00	0.00
成果 指標	修景施設助成	件	目標	0.00	1.00	1.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	良好な景観を形成するまちづくりは、市の活性化にも寄与する。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	景観誘導については、市が主体となり進めていく必要があるが、景観に対する住民の意識高揚も欠かせない。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	景観形成や歴史的街並みの保全は、行政・住民ともに連携しながら進める必要がある。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	景観形成や歴史的街並みの保全は、コスト面だけで評価できない。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	景観形成や歴史的街並みの保全は、人によって考え方も違うので一概には言えないが、来訪者を対象に考えれば偏りはない。伝建地区検討地域に限ると北部市街地のうち一部の区域であることから偏りがあるとも言える。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	伝建地区指定に関しては成果向上を判断できる段階にない。
進捗度	事業の進捗	C 遅れている	伝建地区指定を目指すとするに進捗しているとはいいがたい。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
市としての方針も重要であるが、歴史的街並みの保全に対する地域住民の合意形成、自主的な組織など、地域のまちづくり意識の醸成が不可欠であり、行政だけで進められるものではない。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
生涯学習課文化係とも連携し方向性を含め検討していく。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
方向性の具体的内容 街並み環境整備事業を推進することで、地域住民の街並み保全に対する意識の醸成を図るとともに、伝統的建造物群保存地区指定の検討についても生涯学習課と連携を図っていく。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。	